

2022年度事業報告

会員事項 ※2023年 3月31日時点

○会員状況（単位：名）

会員区分	2021年度	2022年度	増減
名誉会員	41	41	0
正会員	8,142	8,466	324
コメディカル会員	3,573	3,882	309
賛助会員	20	20	0

○職種別会員数（コメディカル会員）

職種	人数（2022年度）
看護師	637
臨床工学技士	2,231
臨床検査技師	235
診療放射線技師	507
理学療法士	5
薬剤師	6
栄養士	1
クリニカルリサーチコーディネーター	5
事務職員	10
その他	5
不明（職種未登録者）	240
合計	3,882

○支部別会員数（単位：名）

支部名	正会員 （名誉会員含む）	コメディカル会員
北海道	362	270
東北	583	360
関東甲信越	2,989	1,311
東海北陸	1,159	542
近畿	1,617	678
中国四国	750	303
九州・沖縄	1,040	418
海外	7	0
合計	8,507	3,882

○入会（単位：名）

会員区分	2021年度	2022年度
正会員	487	588
コメディカル会員	535	522

○退会（単位：名）

会員区分	2021年度	2022年度
名誉会員	0	0
正会員	207 (内、資格喪失 82)	269 (内、資格喪失129)
コメディカル会員	194 (内、資格喪失111)	214 (内、資格喪失146)

○物故会員（2名／敬称略・五十音順）

正会員 上原 良樹 多田 英生
コメディカル なし

○名誉会員（41名／敬称略・五十音順） ※2023年 3月 31日時点

赤阪 隆史 阿部 秀樹 一色 高明 井上 直人 上田 欽造
上野 高史 大辻 悟 尾崎 行男 小田 弘隆 風谷 幸男
片平 美明 加藤 修 木島 幹博 木村 一雄 木村 剛
齋藤 滋 斉藤 太郎 佐藤 匡也 鈴木 孝彦 住吉 徹哉
曾根 孝仁 高山 守正 多々見良三 田巻 健治 中西 成元
中村 正人 南都 伸介 西川 英郎 延吉 正清 土師 一夫
林 康彦 治田 精一 日浅 芳一 平山 治雄 福澤 茂
細川 博昭 道下 一朗 宮崎 俊一 村田 義治 目黒泰一郎
山口 徹

○賛助会員（20社）

アストラゼネカ株式会社	株式会社エムアイディ
アボットメディカルジャパン合同会社	株式会社日本医療機器技研
コーディスジャパン合同会社	株式会社フィリップス・ジャパン
ディーブイエックス株式会社	朝日インテック Jセールス株式会社
テルモ株式会社	日本メドトロニック株式会社
ニプロ株式会社	日本ライフライン株式会社
バイエル薬品株式会社	カネカメディックス株式会社
フクダ電子株式会社	株式会社JIMRO
一般財団法人国際医学情報センター	一般財団法人日本医薬情報センター
特定非営利活動法人医学中央雑誌刊行会	株式会社ハート・オーガナイゼーション

会議開催

■代議員総会

- 第14回 2022年 7月15日 (金) 19:00～19:30 CVIT WEB会議システム
第15回 2022年 7月20日 (水) 第1部 14:00～14:45、第2部 15:30～16:00
パシフィコ横浜ノース G7会場 / CVIT WEB会議システム

■理事会

- 第45回 2022年 7月15日 (金) 17:00～18:00 CVIT WEB会議システム
第46回 2022年 7月20日 (水) 14:45～15:00
パシフィコ横浜ノース G8会場 / CVIT WEB会議システム
第47回 2022年 8月26日 (金) 17:00～17:30 CVIT WEB会議システム
第48回 2022年11月25日 (金) 16:00～18:15 CVIT WEB会議システム
第49回 2023年 3月24日 (金) 16:00～18:20 CVIT WEB会議システム

■委員会

○Stent Save a Life小委員会
開催なし

○COVID-19対策小委員会
開催なし

○働き方改革対策小委員会
2023年 1月20日 (金) 17:00～19:00 CVIT WEB会議システム

○地域医療再構築・救済・遠隔医療 Working group
2023年 2月14日 (火) 18:30～19:30 CVIT WEB会議システム

○タスクシフト・シェア検討 Working group
2023年 2月13日 (月) 18:00～19:00 CVIT WEB会議システム

○診療報酬、手当検討 Working group
2023年 2月15日 (水) 18:00～19:00 CVIT WEB会議システム

○広報戦略 Working group
2023年 2月28日 (火) 18:00～19:00 CVIT WEB会議システム

○PF0協議会

- 第7回 2022年 9月26日 (月) 21:00～21:50 Zoomミーティング形式
第2回 「潜在性脳梗塞に対する経皮的卵円孔開存閉鎖術の手引き」改訂会議
2022年 4月24日 (日) 18:30～19:30 ハイブリッド開催

第3回 「潜因性脳梗塞に対する経皮的卵円孔開存閉鎖術の手引き」改訂会議
2023年 2月8日（水）21：00～ Zoomミーティング形式

第1回 PFO Publication Committee
2022年11月22日（火）19：00～20：00 Zoomミーティング形式

○iASD検討会

第1回 2022年 7月25日（月）20：00～ Zoomミーティング形式

第2回 2023年 3月28日（火）21：00～ Zoomミーティング形式

○PCI適正化小委員会

第1回 2023年 3月 10日（金）18：00～19：00 福岡山王病院

○総務・財務合同委員会

2022年 7月 7日（木）16：00～18：00 CVIT WEB会議システム

2023年 3月 8日（水）17：00～18：45 CVIT WEB会議システム

○選挙制度小委員会

第4回 2023年 1月 26日（木）18：00～19：00 CVIT WEB会議システム

○医療安全小委員会

開催なし

○禁煙対策小委員会

一般社団法人 禁煙推進学術ネットワークの定例会開催

○編集委員会

第26回 2022年 7月 8日（金）12：00～13：00 CVIT WEB会議システム

第27回 2022年12月15日（木）19：00～19：40 CVIT WEB会議システム

○専門医認定医制度審議会

第7期第6回 2022年 6月30日（木）18：30～19：00 CVIT WEB会議システム

第8期第1回 2023年 3月20日（月）17：30～18：30 CVIT WEB会議システム

○ライブ委員会

第8期第1回 2023年 1月 5日（木）18：00～18：25 CVIT WEB会議システム

○学術委員会

第31回 2023年 1月23日（月）18：00～19：00 CVIT WEB会議システム

○年次学術集会小委員会

開催なし

○国際交流小委員会
開催なし

○国内交流小委員会
第8期第1回 2022年12月22日（木） 11：00～12：00 CVIT WEB会議システム

○臨床研究小委員会
第8期第1回 2023年 1月18日（水） 19：00～20：00 CVIT WEB会議システム

○アカデミックサポート小委員会
開催なし

○レジストリー委員会
第9回 2023年 2月27日（月） 15：00～16：40 CVIT WEB会議システム

○レジストリー実務小委員会 J-PCI
2023年 1月30日（月） 16：00～17：30 CVIT WEB会議システム

○レジストリー実務小委員会 J-EVT・J-SHD
2023年 1月30日（月） 18：00～19：00 CVIT WEB会議システム

○レジストリー実務小委員会 OUTCOME
2023年 2月 1日（水） 19：00～20：00 CVIT WEB会議システム

○レジストリー実務小委員会 NCDとの定例実務者ミーティング
2022年 5月25日（水） 12：45～13：45 CVIT WEB会議システム
2022年 6月22日（水） 12：45～13：45 CVIT WEB会議システム
2022年 9月 7日（水） 12：45～13：45 CVIT WEB会議システム
2022年11月 2日（水） 12：45～13：45 CVIT WEB会議システム
2023年 2月 1日（水） 12：45～13：45 CVIT WEB会議システム

○保険診療・医療制度委員会
第7期第4回 2022年 7月 9日（土） 18：00～19：00 CVIT WEB会議システム
第7期第5回 2022年10月 5日（水） 21：00～22：40 CVIT WEB会議システム
第8期第1回 2022年12月26日（月） 19：30～20：30 CVIT WEB会議システム

○ASD/PF0特命委員会
第7期第7回 2022年 6月 8日（水） 21：30～22：50 Zoomミーティング形式
第1回 若年者へのPF0治療に関するWorking group
2022年 6月 1日（水） 20：00～20：35 Zoomミーティング形式

- シャントDCB適正使用指針作成関連協議会
第4回 2022年 8月31日 (水) 19:00~20:00 CVIT WEB会議システム
- コメディカル委員会
第31回 2023年 2月 7日 (火) 20:00~21:00 CVIT WEB会議システム
- 試験問題作成委員会
第8期第1回 2023年 1月10日 (火) 19:30~20:00 CVIT WEB会議システム
- コメディカル部会
第28回 2023年 1月17日 (火) 20:00~21:00 CVIT WEB会議システム
- 広報委員会
第31回 2022年 6月29日 (水) 16:30~17:30 CVIT WEB会議システム
第32回 2022年12月12日 (月) 18:00~19:15 CVIT WEB会議システム
第33回 2023年 3月 2日 (木) 17:00~18:05 CVIT WEB会議システム
- PCI広報小委員会
第1回 2023年 1月 6日 (金) 16:00~17:05 CVIT WEB会議システム
- EVT広報小委員会
第1回 2023年 1月16日 (月) 20:00~21:00 CVIT WEB会議システム
- CVIT-TV小委員会
第8期第1回 2022年12月27日 (火) 16:00~17:15 CVIT WEB会議システム
- 倫理委員会
開催なし

事業事項

■医師

○ライブデモンストレーションを伴わない研修会 2022年度認定数 10件

常時認定：JPR 研究会（第14回）

常時認定：Beyond Angiography Japan(XXVI)

1. 第46回東海北陸地方会併設 ビデオライブ
2. 第14回ストラクチャークラブ・ジャパン 近畿・中四国支部会～学術講演会～
3. 第41回PICASSO Online Seminar
4. 第7回ストラクチャークラブ・ジャパン北海道支部会
5. 第4回SING Live 研究会 (Shizuoka catheter INtervention Group Live)
6. 第35回日本心臓血管内視鏡学会
7. 第19回四国お遍路LIVE
8. 第8回 Pan-Pacific Primary Angioplasty Conference 2022(PAC22)
9. 第42回PICASSO Online Seminar
10. 第15回 Japan Peripheral Revascularization 研究会

○ライブデモンストレーション 2022年度認定数 33件

1. 近畿心臓血管治療ジョイントライブ (KCJL) 2022 (PCI Live)
2. 第4回横浜ライブデモンストレーション
3. The 39th Live Demonstration in KOKURA
4. CCT Coronary Web Live 2022 Sapporo
5. ADATARA LIVE Demonstration2022
6. Japan Endovascular Treatment Conference 2022 (JET2022)
7. 第22回CTO Club
8. 第12回豊橋ライブデモンストレーション
9. TOPIC2022
10. 六本木ライブデモンストレーション2022
11. CCT Peripheral Web Live 2022 夏の陣
12. 第30回日本心臓血管インターベンション治療学会 CVIT 2022 学術集会
13. TOKYO LIVE DEMONSTRATION 2022
14. 第34回日本心臓血管インターベンション治療学会九州・沖縄地方会
15. Sapporo Live Demonstration Course 2022
16. PCI Optimization by Physiology And Imaging (POPPI) 2022
17. Slender Club Japan Live Demonstration & Annual Meeting 2022
18. 仙台PTCA ネットワークライブデモンストレーション2022
19. CPAC2022 (Complex Peripheral Angioplasty Conference)
20. 伊勢志摩ライブ2022
21. Complex Cardiovascular Therapeutics (CCT) 2022
22. 第13回会津心臓病・心臓疾患研究会
23. ARIA(Alliance for Revolution and Interventional Cardiology Advancement)2022

- 24. 岩手リアルワールドライブ 2022
- 25. KCT Live Demonstration 2022
- 26. Japanese Bifurcation Club Live Demonstration 2022
- 27. 第 29 回鎌倉ライブデモンストレーション
- 28. 中国四国ライブ in 倉敷 2023
- 29. J-CalC2023
- 30. 第 30 回東海ライブ
- 31. Kanazawa Coronary Conference2023
- 32. KAMAKURA Calcification LIVE 2023
- 33. Tokyo Physiology 2023 by FRIENDS Live

○研修施設	2022年度認定数	新規 17件	更新 89件	全認定数	106件
○研修関連施設	2022年度認定数	新規 15件	更新 87件	全認定数	162件
○基幹施設	2022年度認定数	構成施設数	101件		
○連携施設	2022年度認定数	構成施設数	158件		
○認定医	2022年度認定数	新規255名	更新 88名	全認定数	343名
○専門医	2022年度認定数	新規163名	更新365名	全認定数	528名
○名誉専門医	2022年度認定数	新規 92名	更新 90名	全認定数	182名

※2022年度更新対象および名誉専門医への移行者はCOVID-19 救済により1年延期

■コメディカル

○単位認定 2022年度認定数 1件

- 1. 香川県臨床工学技士会

全認定数 47件

○ITE 2022年度認定数 新規188名 更新 86名 全認定数 274名

○2022 年度 ITE 講習会 (e-ラーニング)

会期：2022 年 8 月 1 日 (月) ～ 2022 年 9 月 30 日 (金)

会場：CVIT e-ラーニングシステム

受講者数：210 名

■CVIT-TV

○企業共催セミナー

開催回数：13回 平均視聴者数：208名

1. Rotablator施設基準改定から2年、そしてこれからの展望
2. ～TRI30周年企画～ TRIの”シンカ”
3. SAPIEN 3 TAVI for AS patients～ローリスク承認を機に患者と治療はこう変わる～
4. 積極的脂質低下療法アップデート — ハイリスク患者の評価と管理 —
5. ACS二次予防における脂質管理への取り組み
6. 複雑病変を有するPADの課題解決を目指してステントグラフトが果たす役割 ～ビギナーからエキスパートまで～
7. 日本から世界へPhysiologyのエビデンスを発信する！
8. その道のプロに伺う 【これで明確】明日の症例で選ぶべきDESは？
9. これからの虚血診断をどう変えていくか
10. ACS二次予防を目的とした積極的脂質管理を考える ～PCSK9阻害薬長期投与のPros & Cons～
11. DES登場後のPCIの歴史と、残された課題への取り組み
12. 2024年働き方改革問題をどうやって乗り切るか？遠隔医療の可能性に迫る
13. Drug Eluting Therapyについて考える

○CVIT主催企画

1. CVIT専門医試験必勝講座 2022年 5月25日（水） 視聴者数：399名

○支部企画セミナー

開催回数：3回 平均視聴者数：256名

1. STEMI PCIの残された課題と改善の試み（関東甲信越支部） 2022年 4月15日（金）
2. Ca noduleへの治療戦略を考える（東北支部） 2022年 5月11日（水）
3. CTOの治療戦略をみんなで練ろう！（北海道支部） 2022年 6月21日（火）

○2022年度 CVIT-TV Web 教育セミナー

2020年度 Web 教育セミナー収録映像の配信

2022年 4月20日（水）～ 2023年 3月8日（水） 計8回

平均視聴者数：158名

○コメディカル部会主催 Web セミナー／ITE スキルアップセミナー

第9回「下肢病変を学ぼう。知っておきたい EVT の基本と現状、そして今後の展望

2022年 6月15日（水） 参加者数：213名

第10回「カテ室スタッフが知っておきたい基礎講座」

2022年 9月14日（水） 参加者数：276名

第11回「基礎を振り返る Part2 虚血評価を知ることから治療が始まります。」

2022年 11月16日（水） 参加者数：240名

第12回「こんな病変、どんな治療するの？ -デバルキング (Debulking) 基礎知識-

2023年 1月18日 (水) 参加者数：213名

第13回「TAVIの基礎を学ぼう！術前検査から術中看護まで」

2023年 3月15日 (水) 参加者数：126名

■年次学術集会

第30回日本心血管インターベンション治療学会； CVIT 2022 学術集会

会長	伊莉 裕二（東海大学）
会期	2022年 7月21日（木）～23日（土）
会場	パシフィコ横浜ノース・WEB配信
事務局	大会事務局 東海大学医学部内科学系循環器内科学 運営事務局 株式会社メディカル東友 コンベンション事業部
テーマ	インターベンションの真価
参加者数	5,834名（来場：2,133／オンライン3,701）

プログラム

【メディカル】

- ・ライブデモンストレーション（10）
- ・ビデオライブ（7）
- ・会長企画特別講演（1）
- ・シンポジウム（52）
- ・合同セッション（10）
- （成人先天性心疾患カテーテル研究会、日本川崎病学会、日本血管外科学会、日本心臓血管外科学会、日本心臓リハビリテーション学会、日本腫瘍循環器学会、U40心不全ネットワーク、PMDA、KSIC、ACC）
- ・Late Breaking Trial（2）
- ・保険診療・医療制度委員会企画
- ・レジストリーデータマネージャー会議
- ・働き方改革セッション
- ・禁煙セッション
- ・CVIT2022コメディカル委員会企画
- ・YIA（臨床研究部門・症例報告部門）
- ・読影道場（1）
- ・参加型セッション（4）
- ・ものづくり企画
「医療機器開発セッション」
- ・第26回日本血管内OCT/OFDI研究会

【コメディカル】

- ・シンポジウム（12）
- ・教育セッション（10）
- ・コメディカル表彰制度
（看護部門、ME部門、放射線部門）

【演題応募】

メディカル

- ・一般演題：口述 562／ポスター 180
- ・公募演題：33
- ・Late Breaking:12
- ・指定演題：312

コメディカル

- ・一般演題：口述 85／ポスター 22
- ・公募演題：14
- ・指定演題：70

【その他】

- ・ランチョンセミナー（28）
- ・コーヒーブレイクセミナー（15）
- ・ファイヤーサイドセミナー（8）

■地方会

第 54 回日本心血管インターベンション治療学会北海道地方会

会長：尾崎 威文（札幌整形循環器病院）

会期：2022 年 5 月 21 日（土）

会場：Web 開催

参加者数：240 名

第 55 回日本心血管インターベンション治療学会北海道地方会

会長：丹 通直（時計台記念病院）

会期：2022 年 11 月 5 日（土）

会場：Web 開催

参加者数：231 名

第 51 回日本心血管インターベンション治療学会東北地方会

会長：高橋 大（山形大学）

会期：2022 年 7 月 30 日（土）

会場：山形国際ホテル

参加者数：273 名

第 52 回日本心血管インターベンション治療学会東北地方会

会長：大和田 尊之（福島赤十字病院）

会期：2023 年 2 月 4 日（土）

会場：コラッセふくしま

参加者数：322 名

第 59 回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会

会長：菅野 晃靖（横浜市立大学）

会期：2022 年 5 月 7 日（土）

会場：大手町サンケイプラザ

参加者数：742 名

第 60 回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会

会長：小川 崇之（東京慈恵会医科大学附属病院）

会期：2022 年 10 月 14 日（金）・15 日（土）

会場：大手町サンケイプラザ

参加者数：961 名

第 46 回日本心血管インターベンション治療学会東海北陸地方会

会長：前川 裕一郎（浜松医科大学）

会期：2022 年 5 月 27 日（金）・28 日（土）

会場：ハイブリッド開催（アクトシティ浜松 コングレスセンター・Web 配信）

参加者数：612 名

第 47 回日本心血管インターベンション治療学会東海北陸地方会

会長：宮原 眞敏（三重ハートセンター）
会期：2022 年 10 月 21 日（金）・22 日（土）
会場：名古屋コンベンションホール
参加者数：501 名

第 39 回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会

会長：角谷 誠（加古川中央市民病院）
会期：2022 年 10 月 8 日（土）
会場：ハイブリッド開催（千里ライフサイエンスセンター・Web 配信）
参加者数：701 名

第 40 回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会

会長：中野 顯（彦根市立病院）
会期：2023 年 2 月 11 日（土）
会場：ハイブリッド開催（千里ライフサイエンスセンター・Web 配信）
参加者数：676 名

第 28 回日本心血管インターベンション治療学会中国四国地方会

会長：岡山 英樹（愛媛県立中央病院）
会期：2022 年 9 月 3 日（土）・4 日（日）
会場：ハイブリッド開催（岡山コンベンションセンター・Web 配信）
参加者数：544 名

第 34 回日本心血管インターベンション治療学会九州・沖縄地方会

会長：石川 哲憲（宮崎大学）・山本 展誉（県立延岡病院）
会期：2022 年 8 月 19 日（金）・20 日（土）
会場：ニューウェルシティ宮崎
参加者数：601 名

第 35 回日本心血管インターベンション治療学会九州・沖縄地方会

会長：貞松 研二（大牟田市立病院）
会期：2022 年 12 月 3 日（土）
会場：久留米シティプラザ
参加者数：411 名

■機関誌

Vol. 37, issue 2, Pages 243-424 (April 2022)	7500部
Vol. 37, issue 3, Pages 425-596 (July 2022)	7500部
Vol. 37, issue 4, Pages 597-759 (October 2022)	7500部
Vol. 38, Issue 1, Pages 1-140 (January 2023)	7500部

○Consensus documents

1. Clinical use of physiological lesion assessment using pressure guidewires: an expert consensus document of the Japanese association of cardiovascular intervention and therapeutics—update 2022
Yoshiaki Kawase, Hitoshi Matsuo, Shoichi Kuramitsu, Yasutsugu Shiono, Takashi Akasaka, Nobuhiro Tanaka, Tetsuya Amano, Ken Kozuma, Masato Nakamura, Hiroyoshi Yokoi, Yoshio Kobayashi & Yuji Ikari.
2. Clinical Expert Consensus Document on Rotational Atherectomy from the Japanese Association of Cardiovascular Intervention and Therapeutics: update 2023
Kenichi Sakakura, Yoshiaki Ito, Yoshisato Shibata, Atsunori Okamura, Yoshifumi Kashima, Shigeru Nakamura, Yuji Hamazaki, Junya Ako, Hiroyoshi Yokoi, Yoshio Kobayashi & Yuji Ikari
3. Device indication for calcified coronary lesions based on coronary imaging findings
Yuji Ikari, Shigeru Saito, Shigeru Nakamura, Yoshisato Shibata, Seiji Yamazaki, Yutaka Tanaka, Junya Ako, Hiroyoshi Yokoi, Yoshio Kobayashi & Ken Kozuma
4. Clinical expert consensus document on drug-coated balloon for coronary artery disease from the Japanese Association of Cardiovascular Intervention and Therapeutics
Takashi Muramatsu, Ken Kozuma, Kengo Tanabe, Yoshihiro Morino, Junya Ako, Shigeru Nakamura, Kyohei Yamaji, Shun Kohsaka, Tetsuya Amano, Yoshio Kobayashi, Yuji Ikari, Kazushige Kadota, Masato Nakamura & The Task Force of the Japanese Association of Cardiovascular Intervention, Therapeutics (CVIT)

○Review papers

1. Renal denervation in resistant hypertension: a review of clinical trials and future perspectives
Eiichiro Yamamoto, Daisuke Sueta, Kenichi Tsujita
2. Chronic kidney disease and transcatheter aortic valve implantation
Yuya Adachi, Masanori Yamamoto
3. Prosthesis-patient mismatch after transcatheter aortic valve implantation
Masaki Miyasaka

4. Transcatheter aortic valve implantation and frailty
Tetsuro Shimura, Masanori Yamamoto
5. Hemodynamic evaluation of lower limbs in patients with chronic limb-threatening ischemia
Shigeo Ichihashi, Naoki Fujimura, Makoto Utsunomiya, Francesco Bolstad, Takahiro Nakai, Shinichi Iwakoshi, Toshihiro Tanaka
6. Antithrombotic therapy after transcatheter aortic valve replacement
Yusuke Kobari, Taku Inohara, Kentaro Hayashida
7. Current clinical use of intravascular ultrasound imaging to guide percutaneous coronary interventions (update)
Shinjo Sonoda, Kiyoshi Hibi, Hiroyuki Okura, Kenichi Fujii, Koichi Node, Yoshio Kobayashi, Junko Honye
8. Vascular management during transcatheter aortic valve replacement
Takahiro Tokuda, Masanori Yamamoto
9. MitraClip: a review of its current status and future perspectives
Akihisa Kataoka, Yusuke Watanabe
10. Complete revascularization in acute myocardial infarction: a clinical review
Yuichi Saito, Yoshio Kobayashi
11. How to write a revised manuscript in clinical medicine
Kenichi Sakakura, Hideo Fujita
12. Contemporary issues and lifetime management in patients underwent transcatheter aortic valve replacement
Kensuke Matsushita, Olivier Morel, Patrick Ohlmann
13. Complex and high-risk intervention in indicated patients (CHIP) in contemporary clinical practice
Yudai Fujimoto, Kenichi Sakakura, Hideo Fujita

以下、各賞の審査および授与

■学会賞 (CVIT2022会員総会にて表彰)

○最多ダウンロード論文賞

坂倉 建一 (自治医科大学附属さいたま医療センター)

Clinical expert consensus document on rotational atherectomy from the Japanese association of cardiovascular intervention and therapeutics

鈴木 達 (熊本南病院)

Role of acetylcholine spasm provocation test as a pathophysiological assessment in nonobstructive coronary artery disease

高木 健督 (国立研究開発法人 国立循環器病研究センター)

名越 良治 (社会福祉法人恩賜財団済生会支部大阪府済生会 大阪府済生会中津病院)

Efficacy of coronary imaging on bifurcation intervention

○最多被引用論文賞

藤井 健一 (学校法人 関西医科大学)

Expert consensus statement for quantitative measurement and morphological assessment of optical coherence tomography

澤野 充明 (東京歯科大学 市川総合病院)

Contemporary use and trends in percutaneous coronary intervention in Japan: an outline of the J-PCI registry

園田 信成 (国立大学法人 佐賀大学)

Current clinical use of intravascular ultrasound imaging to guide percutaneous coronary interventions

鈴木 伸明 (帝京大学医学部附属溝口病院)

浅野 拓 (学校法人聖路加国際大学 聖路加国際病院)

Clinical expert consensus document on quantitative coronary angiography from the Japanese Association of Cardiovascular Intervention and Therapeutics

○編集委員長特別賞 (最多引用著者賞)

齋藤 佑一 (千葉大学医学部附属病院)

工野 俊樹 (マウントサイナイベスイスラエル病院)

■第1回アカデミックサポート採択者（CVIT2022会員総会にて表彰）

鳥居 翔（東海大学医学部附属病院）

研究テーマ：薬剤溶出性ステント留置後における至適抗血小板薬レジメンの病理学的検討

植木 康志（国立大学法人 信州大学医学部附属病院）

研究テーマ：FFRにて血行再建を見送った冠動脈病変におけるNIRS-IVUSを用いたリスク層別化と予後評価

邑井 洸太（国立研究開発法人 国立循環器病研究センター）

研究テーマ：遠位橈骨動脈アプローチ法で行う冠動脈造影検査におけるニトログリセリン貼付剤の有用性探索試験

■地方会優秀演題（Young Investigator Award: YIA）「Best Abstract賞」

○臨床研究部門

割澤 高行（聖マリアンナ医科大学）

iFRガイドの左主幹部病変に対するPCIとCABGの長期臨床成績の比較：DEFINE-LMレジストリーより

二宮 亮（岩手医科大学附属病院）

TAVR中における高頻度心室ペーシングを用いずにバルーン大動脈弁形成術を行う逆行性INOUE-BALLOONの安全性と有効性について

○症例検討部門

瀧上 雅雄（京都府立医科大学附属病院）

SARS-CoV-2 mRNAワクチン接種後に冠動脈瘤を伴うNSTEMIを発症した一例

西本 裕二（地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター）

May-Thurner症候群に合併した特発性外腸骨静脈破裂の1例

■コメディカル最優秀演題賞

○看護部門

足立 幸子（佐久市立国保浅間総合病院）

新規心カテ開始施設における緊急PCIのdoor to balloon time短縮の試み

○放射線部門

中島 宗一郎（富山県立中央病院）

FFRct値と心筋虚血灌流域との関連について

○臨床検査・臨床工学部門

田中 智貴（社会医療法人孝仁会 北海道大野記念病院）

ニコランジル負荷FFRと比較した生理食塩水負荷Pd/Pa (SPR)の各血管における有用性に関する検討

■委員会

1 理事長直轄委員会

-1. Stent Save a Life小委員会

CVIT-TVや各地方会にて Stent Save a Life に関する共催セミナーを実施した。
2022年10月9日（日）Stent Save a Life会議に参加した。

-2. 働き方改革対策小委員会

- 2-1. 地域医療再構築・救済・遠隔医療Working group
- 2-2. タスクシフト・シェア検討Working group
- 2-3. 診療報酬、手当検討Working group
- 2-4. 広報戦略Working group

- ① ホームページに働き方改革ポータルサイト、働き方チャンネルを構築した。
 - ② 日本循環器学会に働き方改革合同委員会（循環器連合）設立の要望書について検討を行った。
 - ③ 働き方改革合同委員会（循環器連合）への提言書を作成した。
 - ④ CVIT2022学術集会にて「日本救急医学会」「日本脳神経外科学会」と働き方改革合同セッションを開催した。
 - ⑤ 2022年役員改選後の新体制より、働き方改革小委員会を理事会直轄委員会として組織し、地域医療再構築・救済・遠隔医療Working group、タスクシフト・シェア検討Working group、診療報酬、手当検討Working group、広報戦略Working groupの4つのワーキンググループに分けて検討を行うこととした。
 - ⑥ 遠隔医療の問題点と今後の方向性を検討した。
 - ⑦ ICT導入への加算や、地域輪番制への加算等、primary PCI以外での要求について検討を開始した。
 - ⑧ 循環器内科医の健康と待遇を守るために何が必要か対策を立てるため、研修施設・研修関連施設・施設群連携施設を対象に働き方改革の実態調査を実施した。
 - ⑨ 清潔野でのタスクシフト・シェアについて、臨床工学技士会、臨床検査技師会と協働し、厚生労働省に再度要望を上げるため、コメディカルの教育体制も含め、検討を行った。
- #### -3. PFO協議会
- PFOレジストリー PMSデータ統合に関する打合せを行った。
PFO施設認定を行った。
専用 WEB サイト（ <https://pfo-council.jp/> ）の管理、監修を行った。
- #### -4. PCI適正化小委員会
- PCI関連のデバイス価格低下に関して、情報を共有し検討を行った。

2 総務委員会

- 1. 選挙制度小委員会
- 2. 医療安全小委員会
- 3. 禁煙対策小委員会

- ① 2年間会費未納者への支払催促を行い、期日までに納入のない会員に対し、会員の資格喪失処理を行った。
- ② 資格喪失者の「復会申立」の審議を行った。

- ③ CVIT 報酬および謝礼金について改定を行った。
- ④ 新会員システムの開発を継続して行った。
- ⑤ 2022年役員選挙方法の検証を行い、改善すべき点について、定款・定款細則・選挙要綱の改定を検討した。
- ⑥ 禁煙推進学術ネットワークに参加し、禁煙推進に関する啓蒙活動を行った。

3 財務委員会

本学会の財務体制について検証するとともに、事業計画書、収支予算案ならびに収支決算書の作成・管理を行った。

4 編集委員会

- ① 機関誌「日本心血管インターベンション治療学会誌;Cardiovascular Intervention and Therapeutics」Vol. 37, Issue 2-4、Vol. 38, Issue 1の計4冊を刊行した。
- ② Consensus documentsとReview papersの企画を行った。
- ③ 英文ホームページにConsensus documentとReview paperのページを新設した。
- ④ 2022年中にダウンロードの多かった論文「最多ダウンロード論文賞」、2022年に引用の多かった論文「最多被引用論文賞」、2022年にCVIT誌の論文を引用した著者「編集委員長特別賞」の審査および表彰を行った。

5 専門医認定医制度審議会

- 1. 研修カリキュラム小委員会（旧：教育のあり方working group）
 - 1-1. 研修カリキュラム小委員会 SHD
 - 1-2. 研修カリキュラム小委員会 EVT
- 2. 筆記試験運用小委員会（旧：試験運用小委員会）
- 3. 研修施設認定、施設群小委員会（旧：施設認定のあり方working group）
- 4. 審査ワーキンググループ
- 5. 用語集作成小委員会
- ① 日本専門医機構のサブスペシャリティ領域専門医制度「学会認定機構承認専門医」の申請を行った。
- ② 新会員システムにおける資格申請画面のシステム改修を継続して行った。
- ③ 専門医認定医制度審議会本則・更新規定の改定を行った。
- ④ 研修施設群運用、運用規約改定の検討を行った。
- ⑤ 専門医研修カリキュラムの項目追加、運用の検討を行った。
- ⑥ CVIT-TVにて教育セミナーの配信を行った。
- ⑦ e-ラーニングのシステム改修を行った。
- ⑧ 第13回心血管カテーテル治療専門医筆記試験およびe-casebookによる技能評価を実施した。
- ⑨ 第14回心血管カテーテル治療専門医筆記試験問題の作成を行った。
- ⑩ 認定医（新規・更新・留保）、心血管カテーテル治療専門医（新規・更新・留保）、名誉専門医（移行・更新）申請書類の審査および認定を行った。
- ⑪ 研修施設・研修関連施設（新規・更新）申請書類の審査および認定を行った。

- ⑫ 研修施設群連携施設申請の構成および研修歴の通知を行った。
- ⑬ 研修施設群連携施設に在籍する専攻医の研修歴の審査および基幹施設の指導医の更新単位付与を行った。

6 ライブ委員会

- ① ライブに関する指針、認定ライブ細則、認定ライブ内規の検討および改定を行った。
- ② 認定ライブ申請書および同意書の改定を行った。
- ③ ライブデモンストレーションならびにWEBライブデモンストレーションの単位認定申請の審査および認定、認定したライブの終了報告書の確認を行った。
- ④ CVIT認定ライブにおける合併症例に対し調査、検討会議を行い、指針に則り、対策を講じた。

7 学術委員会

- 1. 年次学術集会小委員会
- 2. 国際交流小委員会
- 3. 国内交流小委員会
- 4. 臨床研究小委員会
- 5. アカデミックサポート小委員会
- ① 国際交流：SCAI（アメリカ）、EAPCI（ヨーロッパ）、KSIC（韓国）、APSIC（Asia PCR）との交流を継続した。
- ② 国内交流：日本心臓血管外科学会、日本血管外科学会、日本心エコー図学会との交流を継続した。
- ③ 臨床研究小委員会にて新たな臨床研究のテーマについて検討を開始した。
- ④ CVIT2023プログラムの検討、特別企画の公募、選出を行った。
- ⑤ 日本循環器学会 JROADデータ利用研究の3つ目の論文がacceptされた。
- ⑥ 若手研究者サポートのため、アカデミックサポート小委員会より公募を行い、選出された課題をCVIT2022にて表彰した。

8 レジストリー委員会

- 1. レジストリー実務小委員会
 - 1-1. レジストリー実務小委員会 PCIグループ
 - 1-2. レジストリー実務小委員会 SHDグループ
 - 1-3. レジストリー実務小委員会 EVTグループ
- 2. PCI予後調査研究グループ
- ① 年次報告書作成、CVIT2022学術集会中のデータマネージャー会議での公開および今後の年次報告書提示内容について検討を行った。
- ② 役員改選に伴う委員会の再編を行った。
- ③ 文科省科研費(基盤C)：COVID流行下における冠動脈インターベンションレジストリー創設・アウトカム研究
- ④ J-PCIレジストリー、フォローアップレジストリーを発展させ、以下の知見を得ることを目的として2023年度まで研究継続した。

- ・ COVID-19 パンデミック禍の急性冠症候群に対するPCIに関連する診療体系（door to balloon timeやCOVID-19 screening検査実施の実態等）を調査
 - ・ COVID-19パンデミック禍、「with COVID」状況下での新たな時代背景を考慮に入れたPCI後の長期予後、特に死亡率に影響する因子の同定、死亡率低下に資する治療体系の確立
 - ・ 調査を検証し、将来のパンデミックや災害時に必要な急性期治療を提言
- ⑤ COVID-19 パンデミック禍におけるACS診療体制等についてアンケート調査（通算9回目、10回目、2020年から合計12の時期に渡る連続調査）を行い、データを集計、日本語版、英語版を作成し、会員への報告、誌上発表した。
 - ⑥ 2022年3月の個人情報保護方針改正および登録データ利活用拡大に伴う倫理的配慮、実施計画書改定の検討を行った。
 - ⑦ 2023年1月1日からの登録項目のアップデートおよび仕様、定義の改定についての検討、周知を行った。
 - ⑧ 喫煙（電子タバコ含む）の項目追加、elective症例での患者の胸部症状の項目追加について是非を検討した。
 - ⑨ PMSデータとレジストリー登録項目との結合および参加施設への周知、説明（PFO協議会）を行った。
 - ⑩ 2022年度 Research Proposal 公募、採択課題の解析から論文作成までのサポートを行った。
 - ⑪ Registry Based RCT のプランニングと構築について継続して検討を行った。
 - ⑫ 他学会と重複する治療領域についての共同解析の検討を行った。

9 保険診療・医療制度委員会

- 1. 冠動脈疾患部門
- 2. EVT、ステント部門
- 3. Structure治療部門
- 4. ASD・PFO特命委員会

- ① 令和6年度診療報酬改定に関する要望書の作成を行った。
- ② 令和4年度診療報酬改定において施設基準が見直しされた「血流予備量比コンピューター断層撮影」について令和6年度医療技術評価報告書を提出した。
- ③ 新たに内保連の遠隔医療関連委員会へ登録を行った。
- ④ 「経皮的シャント拡張術・ステントグラフト内挿術」と「吸着式潰瘍治療法（1日につき）」について申請を行い、外保連試案に収載された。
- ⑤ 経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）施設基準に基づき、遵守証明書の管理、企業のデバイストレーニングのプログラム作成および管理を行った。
- ⑥ 6学会合同（日本透析医学会、日本透析アクセス医学会、日本IVR学会、日本血管外科学会、透析バスキュラーアクセスインターベンション治療医学会、日本心血管インターベンション治療学会）でシャントDCBレジストリーの運用を行った。
- ⑦ 4学会合同（日本IVR学会、日本心血管インターベンション治療学会、日本心臓血管外科学会、日本静脈学会）で、「Indigo」と「Flow Trierer」の2つのデバイスをニーズの高い医療機器として厚生労働省に申請を行った。

- ⑧ 3学会合同（日本IVR学会、日本血管外科学会、日本心血管インターベンション治療学会）で血管形成術用エキシマレーザカテーテル適正使用指針の改定を行った。
- ⑨ 3学会合同（日本循環器学会、日本医学放射線学会、日本心血管インターベンション治療学会）で、FFR-CTの適正使用指針の改定を行った。
- ⑩ 3学会合同（日本IVR学会、日本血管外科学会、日本心血管インターベンション治療学会）でJETSTREAM アテレクトミー システムの適正使用指針の作成を行った。
- ⑪ 4学会合同（日本血管外科学会、日本 IVR 学会、静脈学会、日本心血管インターベンション治療学会）でウロナーゼ供給不安に対する要望書を厚生労働省とPMDAに提出した。
- ⑫ 3学会合同（日本循環器学会、日本医学放射線学会、日本心血管インターベンション治療学会）でFFR-CTの解釈拡大についての要望書を厚生労働省に提出した。
- ⑬ 末梢血管血栓吸引・除去デバイス関連学会協議会にて、UK製造中止に伴う血栓吸引・除去デバイス承認に関して、適正使用指針案の作成を行った。
- ⑭ ASD・PFO特命委員会にてPFO術者認定を行った。
- ⑮ ゴア® カーディオフォーム セプタルオクルーダー(GSO) の認定について、実施するための検討を行った。
- ⑯ CVIT2022学術集会で保険診療・医療制度委員会セッションを開催した。

10 コメディカル委員会

- 1. コメディカル部会
- 2. コメディカル資格制度のあり方検討ワーキンググループ
- 3. コメディカル部会ワーキンググループ

- ① CVIT2022学術集会における「コメディカル委員会セッション」を開催した。
- ② CVIT2022学術集会における「コメディカルaward」を開催した。
- ③ 「ITE講習会」(e-ラーニング)を配信した。
- ④ 「心血管インターベンション技師 (ITE) 制度細則」の改定を行った。
- ⑤ 「コメディカル部会則」の改定を行った。
- ⑥ コメディカル会員全員に対しアンケート調査実施、結果をもとに、「コメディカル」から「メディカルスタッフ」への呼称変更を提案した。
- ⑦ 第8回ITE試験を郵送による自宅受験方式にて実施した。
- ⑧ 2022年度 ITE更新手続きを行った。
- ⑨ ITEならびにINEの単位申請研究会の審査および認定を行った。
- ⑩ 日本IVR学会「第10回INE試験」の試験問題作成、試験監督の派遣、採点を行った。
- ⑪ CVIT-TV「コメディカル部会主催 WEB セミナー」を開催し、ITE 有資格者更新のためのスキルアップセミナーとして公開した。

11 広報委員会

- 1. PCI広報小委員会
- 2. EVT広報小委員会
- 3. CVIT-TV小委員会

- ① CVIT歴史編纂をまとめ、ホームページにて公開した。
- ② PCI広報小委員会、EVT広報小委員会を新設した。

- ③ CVITホームページのリニューアルについて検討を行った。
- ④ SNSを利用した広報活動の可能性について検討を行った。
- ⑤ レジストリー委員会との共同案件として全国施設情報map作成について検討を行った。
- ⑥ 広報コンサルティングの導入について検討を行った。
- ⑦ CVIT-TV小委員会：CVIT-TVの継続、今後の企画および課題について検討を行った。

12 倫理委員会

- ① 第7期第1回にて、J-PCIレジストリー Research proposal : Practice Patterns and Outcomes of Percutaneous Coronary Interventions performed by Female Operators from the CVIT Registry in Japanにおいて、NCDのデータとCVIT会員の個人情報ならびに資格情報と突合を行う研究の倫理性、妥当性について審議を行った（答申：条件付き承認）。

2022年度事業報告には、「一般社団法人および一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため作成しておりません。